

## 消防職員の信用失墜行為について

横浜市青葉消防署青葉台消防出張所の消防職員が、次の行為をしていたことが判明しました。

## 1 賭け麻雀

青葉台特別救助隊隊長以下 8 人が賭け麻雀を行っていました。

## (1) 実施日及び場所

隊長以下 8 人が、平成 23 年 5 月 3 日 (火) から平成 23 年 8 月 7 日 (日) までの間の夜間 10 回及び昼間から夜間にかけて 3 回の休憩時間と一部勤務時間に、計 13 回麻雀を行っていました。

消防出張所	実施日	回数	実施場所
鴨志田消防出張所	<u>5月</u> 3 日、21 日、29 日、 <u>6月</u> 8 日、10 日、16 日、 24 日、28 日、30 日、 <u>7月</u> 26 日	10 回	寝室
青葉台消防出張所	<u>7月</u> 30 日、 <u>8月</u> 3 日、7 日	3 回	休養コーナー

\* 青葉台特別救助隊は、平成 23 年 7 月 26 日 (火) まで、青葉消防署鴨志田消防出張所に鴨志田特別救助隊として配置されていました。

## (2) 金額

合計で最大約 3 万円の勝ち負けがありました。

## (3) 実施者

隊長 消防司令補 40 歳代 男性 1 人

隊員 消防士長 30 歳代 男性 4 人

隊員 消防士 20 歳代 男性 3 人

## 2 苦痛を与えた行為

平成23年5月5日（木）、6日（金）、7日（土）及び28日（土）に、隊長が、事務室において、複数の隊員の頭部や首に低周波治療器のパッドをあて、電源（刺激感）の強さを最大にして我慢を強いる行為をしていました。

また、平成23年1月頃、隊長が、舟型担架に隊員を固定し逆さまにしたたてかけ、ペットボトルに水をいれて鼻にかける行為や、時期は不明ですが、隊員に強制して水を500ミリリットルのペットボトルで3～4本飲ませる行為などをしていました。

## 3 虚偽の報告

平成22年6月13日（日）午後9時45分頃の勤務時間中に隊長が、倉庫内で水鉄砲を見つけ、お湯の入った水鉄砲で1人の隊員を追いかけている途中、隊員がガレージ内の狭い所を逃げたとき、左腕をガレージシャッターのレバーにぶつけ負傷したことを、「訓練中にベンチプレスから次の訓練に移ろうとしたときバランスを崩し負傷した。」と、虚偽の報告をしていました。

## 4 今後の対応

詳細に事実関係を確認したうえで厳正に対処してまいります。

経営・運営責任職をはじめ、3,400人余の職員一人ひとりが、今回の事態を深く受け止め、不祥事を決して起こさないという共通の認識を持ち、消防局の組織を挙げて徹底した再発防止に取り組んでまいります。